

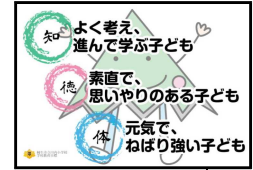


川内小学校だより

ゆずり葉

第7号

令和2年7月22日
桐生市立川内小学校発行



先週の授業参観・懇談ではお世話になりました。

3日間に分けての授業参観・懇談会でしたが大勢の保護者の皆様にお越しいただき有り難うございました。また、時間を区切りながらの分散型の参観にもご理解とご協力をいただき感謝しております。子どもたちもようやく、新型コロナウイルス感染症対策をふまえた生活スタイルに馴染みつつ、学校生活を送れるようになってきたと実感してるところですが、早くも来週には終業式を迎え、7月の終了と同時に8月から夏休みに入ります。



例年ですと、約35日程度の夏期休業ですが、今年の夏休みは23日間ということになります。これに加えて、本来の夏休みならば、ご家庭によって夏のお出かけの予定など立てられるはずが、この夏は予定も立てにくい状況であることが何ともつらいところと推察しております。これからが暑さ本番となると思いますが、ご家族皆様、健康に留意されながらお過ごしいただければと思います。

少し前になりますが、子どもたちの七夕の願い事はー。

7/3（金）に放送による七夕集会を行いました。今年は体育館での集会活動を行うことができず、七夕の短冊も各教室や廊下にての飾り付けや設置となりました。子どもたちの願い事は様々で、「勉強や成績のこと」、「事故や怪我がないこと」、「健康や身体のこと」、「習い事や今取り組んでいるものの上達のこと」、などが結構多かったようですが、やはり何といても願い事で1番多いのは、『将来の夢』でした。



これまで毎年のように子どもたちの願い事見てきましたが、傾向として見られることは親や家族の仕事を目標にする子どもが多いというものです。保護者の皆様はあまり実感がないかもしれませんが、子どもは何気なく親や家族の仕事を見たり感じたりして、知らず知らずに興味をもつようになり、自分の目指す方向性の大きな候補としている様子が見られます。日々、後ろ姿を見ているのでしょうね。

（個人的に寂しさを感じたのは、今年の願いに「教師になりたい！」が大変少なかったことです。）

ようやく水泳の学習を行うことができました。

プール開きをしたものの先週は毎日のように雨降りで、水泳を行える日は全くありませんでした。今週は月曜日がとてもよい天気となり、1年生を除いて全ての学年が水泳学習を行うことができました。新型コロナウイルス感染症対策の観点から配慮を要する中での学習でした。久しぶりプールということもあり、子どもたちも笑顔で臨む様子が見られました。

